

## 羽島市における幼児教育の現状と協議会の協議内容について（案）

## 1 羽島市における幼児教育の現状について

## (1) 幼児教育施設

- ・ 公立幼稚園… 1 園（西部幼稚園）
- ・ 私立幼稚園… 2 園（はしま西幼稚園、羽島幼稚園）
- ・ 私立保育園… 7 園（足近保育園、小熊保育園、竹鼻保育園、江吉良保育園、福寿保育園、堀津保育園、中島保育園）
- ・ 私立幼保連携型認定こども園… 3 園（まさきこども園、ひかり泉こども園、くわばらこども園）
- ・ 私立保育所型認定こども園… 1 園（桜花こども園）

※平成 20 年に、足近保育園が民営化される。

※平成 27 年に施行された「子ども・子育て支援新制度」により、平成 30 年までに私立保育園 4 園（正木保育園、正木なんぶ保育園、桑原保育園、桜花保育園）が認定こども園に移行する。

## (2) 小学校区の交流 ※園については住所地で作成

足近小学校区	足近小学校 足近保育園
小熊小学校区	小熊小学校 小熊保育園
正木小学校区	正木小学校 まさきこども園 ひかり泉こども園
竹鼻小学校区	竹鼻小学校 竹鼻保育園 羽島幼稚園
中央小学校区	中央小学校 江吉良保育園 桜花こども園
福寿小学校区	福寿小学校 はしま西幼稚園 西部幼稚園 福寿保育園
堀津小学校区	堀津小学校 堀津保育園
中島小学校区	中島小学校 中島保育園
桑原学園区	桑原学園 くわばらこども園

- ・ 児童と園児については、運動会や生活科の授業等を通じた交流、職員については各園から小学校への園児の姿の引き継ぎが中心となっている。
- ・ 授業参観等を行い、園の職員を招いている小学校もあるが、すべての小学校区で行われているわけではなく、お互いの教育・保育の内容について理解する機会の確保には課題がある。

## 2 羽島市幼保小連携協議会の設置について

- ・ 平成 18 年に教育基本法が改正され「幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものである」と明記された。

- ・平成29年に「保育所保育指針」が改定され保育園も幼児教育施設としての位置付けが明確になった。これにより、どの幼児教育施設に通っても、同じレベルの教育・保育を保障するよう求められるようになった。
- ・令和4年に策定された第二次羽島市教育振興基本計画において、「さらに質の高い幼児教育を目指し、関係機関や小学校及び義務教育学校への連携に努め、明るく活動的な子どもたちを育成します」と示した。
- ・これまでは、小学校における実態が大きく異なるため、小学校区ごとに幼保小の交流を行ってきたが、その重要性が増してきたことに鑑み、幼児教育に関わるそれぞれの立場からの意見を求めて熟議を行い、市としての方向性を明らかにすることが必要である。
- ・各園、教育委員会、さらに関係諸機関がめざす姿を共有し、その中で市として方向性を明らかにした上で、生涯にわたる学びや生活の基盤を培う幼児教育を進めていく必要がある。

### 3 幼保小連携推進協議会の役割

令和6年度末までに、学びの連続性を配慮した「幼保小接続期プラン」、生涯にわたる学びや生活の基盤を培う「幼児教育推進プラン」を策定し、令和7年度以降も持続可能な幼保小連携が行われるような基盤をつくる。

### 4 協議内容について

#### (1) 諮問事項1：学びの連続性に配慮した幼保小の連携の在り方について

- ・平成29年に告示された小学校学習指導要領において、幼保小の接続について「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を踏まえた指導を工夫することにより、幼稚園教育要領等に基づく幼児期の教育を通して育まれた資質・能力を踏まえた教育活動を実施し、児童が主体的に自己を発揮しながら学びに向かうことが可能となるようにすること」と明記された。
- ・「幼保小の架け橋プログラムの手引き（初版）」では、令和4年度から3か年度程度を念頭に、全国的な架け橋期（5歳児・小学校1年生）の教育の充実とともに、モデル地域における先進事例の実践を並行して集中的に推進するとされている。

#### (2) 諮問事項2：生涯にわたる学びや生活の基盤を培う幼児教育の在り方について

- ・平成29年に告示された「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」のいずれにも、幼児期において育みたい資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」が明示された。
- ・第二次羽島市教育振興基本計画では、幼児教育の今後の方向として「発達段階に即した多様な遊びや経験、身近な人・自然とかかわる機会を増やすことで、幼児一人ひとりの健やかな成長を目指します」と示した。

## 羽島市幼保小連携推進協議会スケジュール（案）

令和5年1月13日（金）現在

日 程	議 題 等	備 考
第1回 令和5年 1月13日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委嘱書交付</li> <li>・ 委員長・副委員長選出</li> <li>・ 協議会について</li> <li>・ 諮問</li> <li>・ 講話</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西川正晃教授による講話</li> </ul>
第2回 令和5年 3月6日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度以降の計画について</li> <li>・ 小学校区の交流の在り方について</li> <li>・ 幼保小連携に関わる各学校・園への調査について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調査内容は、今後の評価の指標となるものにする。</li> <li>・ 第1回調査（令和4年度分）を実施する。</li> </ul>
第3回 令和5年 6月頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1回調査結果の報告</li> <li>・ 羽島市幼保小接続期プラン（案）について</li> <li>・ 羽島市幼児教育推進プラン（案）について</li> <li>・ 幼保小の連携のモデル小学校区の実施について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 12月に第2回調査（令和5年度分）を実施する。</li> </ul>
第4回 令和6年 1月頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2回調査結果の報告</li> <li>・ 羽島市幼保小接続期プラン（案）について</li> <li>・ 羽島市幼児教育推進プラン（案）について</li> <li>・ 令和6年度の計画について</li> <li>・ モデル小学校区の決定</li> </ul>	
第5回 令和6年 6月頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モデル小学校区の実施計画について</li> <li>・ モデル小学校区の間接報告</li> <li>・ これまでの審議の整理</li> <li>・ 答申（案）について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 12月に第3回調査（令和6年度分）の調査を実施する。</li> </ul>
第6回 令和7年 1月頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第3回調査結果の報告</li> <li>・ モデル小学校区の実施報告</li> <li>・ 答申（案）についての審議</li> <li>・ 答申</li> </ul>	